

マッピングカメラ及び LiDAR で地形を高画質に点群データ・地図化、

UAV LiDAR システム（製品名：LiAir X3）を 6 月 8 日（水）より販売開始

株式会社光響（代表取締役 住村和彦、本社 京都府京都市）は、LiDAR、マッピングカメラ等により構成される GreenValley（*1）社製「[UAV LiDAR システム（型番：LiAir X3）](#)（*2）」を、6 月 8 日（水）より販売致します。

本製品は、Livox 社製の高性能 LiDAR をレーザーセンサーに採用し、高性能マッピングカメラ（標準装備）と共に、上空から撮影した地形を、高画質な 3D マッピングデータとして提供します。前モデルの「[LiAir V70（*3）](#)」と比べ、本製品は、防塵・防水面での性能が優れ（IP54）、劣悪な環境下でも測量調査（地形）、セキュリティ、マッピング、送電線の点検等の分野で、作業を遂行できます。

LiAir X3 は、地表のスキャンに最適な「LiAir X3 Standard」と、センサーを 27 度傾けて送電線など横方向からのスキャンに適した「LiAir X3 Powerline」の 2 種類から選択いただけます。

*1：GreenValley：米国拠点の先進的ライダーメーカー

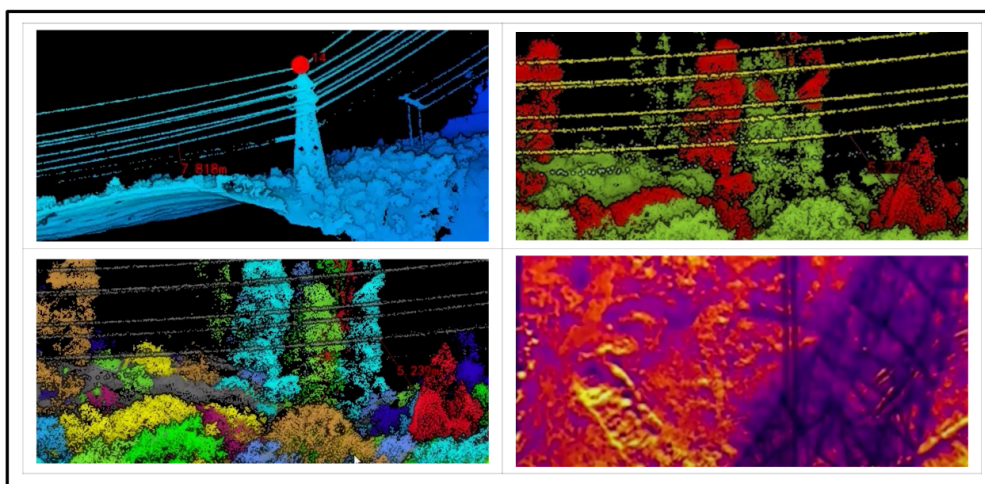
*2：<https://www.symphotony.com/lidar/greenvalley/liair/>

*3：<https://www.symphotony.com/wp-content/uploads/liairv70withoutcamera.pdf>

■ 製品イメージ（左/LiAir X3 Standard、右：LiAir X3 Powerline）：



■ マッピングデータイメージ：



■ 技術データ：

システムパラメータ	
検出範囲	190m @ 10% reflectance 450m @ 80% reflectance
サイズ	136*106*138 mm
重量	1.25 kg
作動温度	-20 ~ 50 °C
システム精度（垂直方向）	5 cm @ 70 m
保存温度	-30 ~ 60 °C

LiDAR センサー：技術パラメータ	
波長	905 nm
レンジ精度	2 cm (1 σ @ 20 m)
スキャンレート	240,000 points/s (Single return) R
スキャン方式	Repetitive Scan
レーザークラス	Class1
FOV	70.4°(H) ×4.5° (V)

■用途：

- ・森林、電源線検査
- ・都市環境調査
- ・地表・地形測量

■概要：

- ・製品名：ドローン搭載用 LiDAR
- ・型番：LiAir X3
- ・価格及び納期：お問い合わせ下さい
- ・URL：<https://www.symphotony.com/manufacturers/greenvalley/liair/>

株式会社光響では、今後も光産業の活性化に貢献し、光技術による5大革命（情報革命・医療革命・食料革命・環境革命・エネルギー革命）の促進を支援して参ります。

本製品・本プレスリリースに関するお問い合わせ Email：info@symphotony.com

会社名：株式会社光響

本社所在地：京都市下京区

烏丸通四条下ル水銀屋町 637 番地

第5長谷ビル2F

HP：<https://www.symphotony.com>

事業内容

- ・レーザー製品に関する企画、設計、開発、製造、販売
- ・光技術情報プラットフォームサイトの運営
- ・レーザー業界における人材紹介